

財務部長マニフェスト

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

私の思い

財務部長 野村 英晃



少子高齢化が進む中、市税収入をはじめとする歳入が伸び悩む一方で、社会保障関係経費の増加、公共施設の耐震化費用や老朽化への対応など削減困難な経費が増え続けており、ますます財源不足が予想される厳しい財政状況となっています。

このような状況においても、市民サービスの維持・向上を図るため、持続可能な財政基盤の確立が求められていることから、予算査定において、大胆な事業・経費の見直しや財源確保に取り組んでまいります。

また、市税の徴収や契約事務の執行に当たっては、法規に基づき適正に実施し、収入の確保や経費の節減に取り組むとともに、公平で正確な行政を実現していきます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

重点課題

- ① 計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立
- ② 市税のより適正で公平な賦課徴収と収納率の向上
- ③ 適正な入札及び契約の執行

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

部の施策概要

- ① 持続可能な財政構造の実現のため、既存事業・経費の見直しに向け、平成 27 年度の執行管理及び平成 28 年度の予算編成を行ってまいります。
- ② 市税の賦課徴収に当たっては、課税客体の把握に努め、より適正で公平な課税を行うことで収納率の向上を図ります。
- ③ 入札・契約の執行に当たっては、事業担当課との連携を強化し、指導、検査体制を充実し、適正な契約の履行を確保するとともに、品質の向上に努めます。

計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

将来予想が難しい状況の中、社会情勢や経済状況に対応できる持続的・自立的な行財政基盤の確立に向けて、平成 28 年度以降も引き続き、計画的に財政の健全化に努めます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

- ①計画的で規律ある財政運営に努めます。
- ②平成 28 年度予算編成に向けて、事務事業の既存経費の抜本的検討を進めます。
 - ・市単独事業における部内でのスクラップアンドビルド（新規事業の実施には必ず既存事業の廃止・縮小を行い、財源を確保すること）を徹底
 - ・実施計画の策定に伴い、査定による事業規模等の抑制、中長期見通しを構築

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

- ①平成 27 年度において収支不足が見込まれる中、「第二期財政健全化戦略」の収支改善効果額を達成し、健全な財政状況を維持します。
- ②平成 28 年度予算への反映
 - ・収入の範囲内で歳出予算を組むよう努力、将来負担を先送りしない
 - ・新規事業の構築とそれに伴う既存事業の廃止・縮小の徹底

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

- ・財政の健全化を示す指標等の改善及び堅持、特に将来負担比率の改善、実質赤字比率の黒字堅持
- ・庁舎建設基金の借入金（2 億 5 千万円）の早期返済（平成 30 年度末一括償還）

市税のより適正で公平な賦課徴収と収納率の向上

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

納税者の税への理解を深め適正で公平・公正な賦課徴収に努め、歳入の根幹である市税の確保を図ります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

課税物件の把握と申告漏れ防止に努めて、公平・公正かつ適正な課税を推進します。

また、公平・公正な観点から実効性のある滞納処分を実施することで徴収義務の業務の強化に取り組み、収納率(＝市税収入済額／課税額)の向上に努めます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

①各種課税調査を実施し、課税物件の的確な把握を行って、適正で公平・公正な課税を進めます。

- ・納付コールセンター
- ・特別納税月間
- ・休日納税訪問

②今年度より「大阪府域地方税徴収機構」へ職員を派遣し、不動産公売などの取組で困難事案を解消します。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

・公平・公正な課税徴収を基に、市税に対する信頼と市民の税負担の公平性を確保して、平成 26 年度収納率(平成 26 年度出納閉鎖後に確定)を上回る収納率を達成します。

・徴収業務の強化によって、現年課税分の年度内納付を推進するとともに滞納繰越額の圧縮を図ります。

適正な入札及び契約の執行

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

単に廉価を目指すだけでなく、民間企業の優れた技術力を活かすことにより、品質面の向上を図ります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

工事及び業務の品質向上

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

- ・総合評価方式など価格だけでなく、品質面を考慮した業者選定を行います。
- ・工事成績評価にインセンティブを付加し、成績評価点の年平均点を引き上げます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

- ・工事成績評価点 80点以上の割合を増やします。